

2023年度日本留学試験（第2回）

実施結果の概要

目次

2023年度日本留学試験実施要項	1
実施状況	3
科目別平均点等一覧	7
得点分布図	8
得点累積分布図	12

独立行政法人 日本学生支援機構

2023年度（令和5年度）日本留学試験実施要項

1. 目的

外国人留学生として、我が国の大学（学部）等に入学を希望する者について、日本語力及び基礎学力の評価を行う。

2. 実施者

独立行政法人日本学生支援機構が、文部科学省、外務省、大学及び国内外の関係機関の協力を得て実施する。

3. 試験の方法、内容等

- (1) 対象：外国人留学生として、我が国の大学等に入学を希望する者
- (2) 試験日：第1回 2023年(令和5年)6月18日(日)
第2回 2023年(令和5年)11月12日(日)
- (3) 実施地：国内 北海道、宮城県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、石川県又は富山県、静岡県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、岡山県又は広島県、高知県、福岡県及び沖縄県
国外 インド(ニューデリー)、インドネシア(ジャカルタ及びスラバヤ)、韓国(ソウル及びプサン)、シンガポール、スリランカ(コロンボ)、タイ(バンコク及びチェンマイ)、台湾(台北)、フィリピン(マニラ)、ベトナム(ハノイ及びホーチミン)、香港、マレーシア(クアラルンプール)、ミャンマー(ヤンゴン)、モンゴル(ウランバートル)
※ウラジオストクにおける2023年度の実施は現地情勢の影響により中止。

(4) 出題科目等

受験者は、受験希望の大学等の指定に基づき、以下の科目の中から選択して受験する。

科目	目的	時間	得点範囲
日本語	日本の大学等での勉学に対応できる日本語力(アカデミック・ジャパニーズ)を測定する。	125分	読解 聴解・聴読解 0～400点
			記述 0～50点
理科	日本の大学等の理系学部での勉学に必要な理科(物理・化学・生物)の基礎的な学力を測定する。	80分	0～200点
総合科目	日本の大学等での勉学に必要な文系の基礎的な学力、特に思考力、論理的能力を測定する。	80分	0～200点
数学	日本の大学等での勉学に必要な数学の基礎的な学力を測定する。	80分	0～200点

[備考]

- ①日本語の科目は、記述、読解、聴解・聴読解の3領域から構成される。
- ②理科について、受験者は、受験希望の大学等の指定に基づき、物理・化学・生物から2科目を選択する。
- ③数学について、受験者は、受験希望の大学等の指定に基づき、文系学部及び数学を必要とする程度が比較的少ない理系学部用のコース1、数学を高度に必要とする学部用のコース2のどちらかを選択する。
- ④理科と総合科目を同時に選択することはできない。
- ⑤上記の得点範囲は、日本語の科目の記述を除き、素点ではなく、共通の尺度上で表示する。また、記述については基準に基づき採点する。
- ⑥出題範囲は、各科目のシラバスを参照のこと。
- (5) 出題言語：日本語及び英語により出題するので、受験者は、受験希望の大学等の指定を踏まえて、出願の際にどちらかを申告する(日本語の科目は日本語による出題のみ)。
- (6) 解答方式：多肢選択方式(マークシート)(日本語の科目は記述式を含む)。

4. 出願の手続き等

(1) 出願手続き

① 願 書 : 所定のもの

② 受 験 料 : 国 内 (1科目のみの受験者) 10,000 円 (税込み)
(2科目以上の受験者) 18,000 円 (税込み)

国 外	インド	1,300	ルピー
	インドネシア	110,000	ルピア
	韓国 (1科目のみの受験者)	50,000	ウォン
	(2科目以上の受験者)	80,000	ウォン
	シンガポール	65	シンガポールドル
	スリランカ	1,850	スリランカルピー
	タイ	400	バーツ
	台湾 (1科目のみの受験者)	1,500	台湾ドル
	(2科目以上の受験者)	2,000	台湾ドル
	フィリピン	750	ペソ
	ベトナム	275,000	ドン
	香港 (1科目のみの受験者)	500	香港ドル
	(2科目以上の受験者)	950	香港ドル
	マレーシア	90	リングギット
	ミャンマー	20	米ドル
	モンゴル	35,000	トゥグルグ
	ロシア	300	ルーブル

③ 受付期間 : 国 内 (第1回) 2023年(令和5年)2月13日(月)から3月10日(金)17時まで
(第2回) 2023年(令和5年)7月3日(月)から7月28日(金)17時まで
国 外 (第1回) 2023年(令和5年)2月13日(月)から3月10日(金)まで
(第2回) 2023年(令和5年)7月3日(月)から7月28日(金)まで

④ 出 願 : 国 内 独立行政法人日本学生支援機構留学生事業部留学試験課に提出する。
国 外 各国・地域の現地機関に提出する。

(2) 出願方法

国 内 : オンラインにより出願を受け付ける。手続き等の細目については、独立行政法人日本学生支援機構のウェブサイトで公表する。

国 外 : 各国・地域の現地機関と調整のうえ、決定する。

(3) 受験票の送付

国 内 : 願書を受理したものについて、次に掲げる期日(予定)に発送する。

第1回 2023年(令和5年)5月19日(金)

第2回 2023年(令和5年)10月20日(金)

国 外 : 各国・地域の現地機関と調整のうえ、決定する。

【備考】国外の受験票、結果の通知の送料については、受験案内等で公表する。

5. 結果の公表等

(1) 受験者への公表

次に掲げる期日(予定)に、オンラインで試験の成績を公表する。

第1回 2023年(令和5年)7月26日(水)

第2回 2023年(令和5年)12月22日(金)

【備考】国外においては、各国・地域の現地機関を通じて成績通知書の発送も行う。

(2) 大学等からの成績照会

別途定める所定の登録手続きを行った大学等に対しては、(1)に掲げる期日より、オンラインでの成績照会を開始する。

照会先：独立行政法人日本学生支援機構 留学生事業部留学試験課
〒153-8503 東京都目黒区駒場 4-5-29
電話： 03-6407-7457 FAX： 03-6407-7462
E-Mail： jasso_eju@jasso.go.jp

2023年度日本留学試験（第2回）実施状況

1. 実施地別応募者数及び受験者数

実施地		応募者数(人)	受験者数(人)	
国内	北海道	79	60	
	東北	宮城	121	89
	関東	群馬	57	50
		埼玉	388	306
		千葉	359	268
		東京	13,951	10,857
		神奈川	363	267
	中部	富山	13	9
		静岡	111	96
		愛知	309	251
	近畿	京都	1,037	864
		大阪	1,757	1,435
		兵庫	321	248
	中国	広島	194	160
	四国	高知	48	42
	九州	福岡	727	639
沖縄		17	17	
国内小計		19,852	15,658	
国外	インド	ニューデリー	153	76
	インドネシア	ジャカルタ	190	146
		スラバヤ	50	36
	韓国	ソウル	2,488	1,939
		プサン	513	409
	シンガポール		10	9
	スリランカ	コロンボ	7	3
	タイ	バンコク	76	49
		チェンマイ	12	9
	台湾	台北	258	213
	フィリピン	マニラ	17	14
	ベトナム	ハノイ	116	102
		ホーチミン	52	38
	香港		767	644
	マレーシア	クアラルンプール	134	126
	ミャンマー	ヤンゴン	166	113
	モンゴル	ウランハートル	189	148
ロシア	ウラジオストク(注)	---	---	
国外小計		5,198	4,074	
合計		25,050	19,732	

(注) ウラジオストクについては、現地情勢の影響により中止。

備考：基礎学力科目の出題言語に英語を選択した者は、次のとおりであった。

	応募者数(人)	受験者数(人)
国内	434	324
国外	690	451
合計	1,124	775

備考：障害、負傷等の理由で受験上の配慮の申し出があった応募者に対し、次のとおり承認した。

受験上の配慮承認者数 17名（国内13名、国外4名）

承認した受験上の配慮内容			障害種	件数
時間延長	日本語	記述 (1.3倍/30分→39分)	視覚障害 肢体不自由 発達障害	4
		読解 (1.3倍/40分→52分)	視覚障害 発達障害	3
		聴解・ 聴読解 (空白時間(解答部分) を延長/約55分→約56分)	視覚障害 発達障害	3
	理科	(1.3倍/80分→104分)	発達障害	1
	総合科目	(1.3倍/80分→104分)	視覚障害 発達障害	2
	数学	(1.3倍/80分→104分)	視覚障害 発達障害	3
問題冊子、出題方法	拡大問題冊子(1.4倍/A3版)		視覚障害 発達障害	2
解答用紙、解答方法	拡大解答用紙(1.4倍/A3版)		視覚障害 発達障害	2
	問題冊子への直接記入による解答		発達障害	1
	解答用紙への文字記入による解答		発達障害	1
視覚補助具の使用	拡大鏡の持参使用		視覚障害 肢体不自由	2
聴覚補助具の使用	補聴器の持参使用		聴覚障害	4
	イヤホンまたはヘッドホンの持参使用		聴覚障害	2
一部試験科目免除	聴解・聴読解試験の免除		聴覚障害	1
その他	別室受験		視覚障害 肢体不自由 聴覚障害 発達障害 その他	13
	座席位置配慮		視覚障害 聴覚障害 発達障害	5
	注意事項等の文書による伝達		発達障害	1
	耳栓の使用		発達障害	1

※同一申請者が複数の受験上の配慮を受けているため、のべ件数である。

2. 実施会場

【国内】

北海道	： 札幌大学	富山県	： 富山県立大学 射水キャンパス
宮城県	： 東北大学 川内北キャンパス	静岡県	： 静岡大学 静岡キャンパス
群馬県	： 高崎白銀ビル	愛知県	： 名古屋大学 東山キャンパス
埼玉県	： 埼玉大学	京都府	： 京都産業大学 龍谷大学 深草キャンパス
千葉県	： 千葉大学 西千葉キャンパス	大阪府	： 大阪大学 豊中キャンパス
東京都	： 上智大学 四谷キャンパス 専修大学 神田キャンパス 拓殖大学 文京キャンパス 東京大学教養学部 駒場キャンパス 立教大学 池袋キャンパス 創価大学 中央大学 多摩キャンパス 電気通信大学 一橋大学 国立キャンパス	兵庫県	： 関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパス
神奈川県	： TKP ガーデンシティ PREMIUM みなとみらい	広島県	： 県立広島大学 広島キャンパス
		高知県	： 高知県立青少年センター
		福岡県	： 九州産業大学
		沖縄県	： 琉球大学 千原キャンパス

【国外】

インド	ニューデリー	： Sri Venkateswara College, Delhi
インドネシア	ジャカルタ	： インドネシア大学日本研究センター
	スラバヤ	： Language Center of Surabaya State University
韓国	ソウル	： スソ中学校 ガウォン中学校 ザムシル高等学校 ハンヤン工業高等学校 オグム中学校
	プサン	： 慶南工業高等学校
シンガポール		： シンガポール日本文化協会
スリランカ	コロンボ	： スリランカ日本文化センター（ササカワホール）
タイ	バンコク	： タイ国元日本留学生協会（OJSAT）
	チェンマイ	： チェンマイ大学
台湾	台北	： 語言訓練測驗中心
フィリピン	マニラ	： デ・ラ・サール大学セント・ベニール校
ベトナム	ハノイ	： ハノイ貿易大学（ベトナム日本人材開発インスティテュート）
	ホーチミン	： ホーチミン市社会科学人文大学
香港		： 九龍灣國際展貿中心
マレーシア	クアラルンプール	： Sunway University
ミャンマー	ヤンゴン	： Yangon University of Education
モンゴル	ウランハートル	： モンゴル・日本センター モンゴル国立大学
ロシア	ウラシゝオストク	： （現地情勢の影響により中止）

3. 国・地域別受験者数内訳（国内実施分）

国・地域	受験者数（人）	国・地域	受験者数（人）
中国	12,542	キルギス	3
ベトナム	661	シリア	3
ミャンマー	387	スペイン	3
ネパール	292	アフガニスタン	2
韓国	251	カタール	2
台湾	229	スウェーデン	2
インドネシア	199	ペルー	2
モンゴル	176	ベルギー	2
香港	167	アイルランド	1
マレーシア	147	アラブ首長国連邦	1
バングラデシュ	85	エジプト	1
スリランカ	74	エストニア	1
タイ	42	オマーン	1
アメリカ	34	カメルーン	1
ウズベキスタン	33	コートジボワール	1
ロシア	30	サントメ・プリンシペ	1
ウクライナ	19	スイス	1
トルコ	11	スーダン	1
フランス	11	セルビア	1
ブラジル	10	タジキスタン	1
インド	8	チュニジア	1
アルゼンチン	7	チリ	1
イラン	7	ドミニカ国	1
パキスタン	7	トリニダード・トバゴ	1
フィリピン	7	ナイジェリア	1
マカオ	7	ニュージーランド	1
イギリス	6	ハンガリー	1
カザフスタン	5	フィンランド	1
カナダ	5	プエルトリコ	1
サウジアラビア	5	マダガスカル	1
シンガポール	5	ラオス	1
ドイツ	5	東ティモール	1
イタリア	4	仏領ポリネシア	1
カンボジア	4	その他	115
コロンビア	4		
メキシコ	4		
イスラエル	3	合 計（72の国・地域）	15,658
オーストラリア	3		
オランダ	3		

2023年度日本留学試験（第2回）科目別平均点等一覧

科目等 (得点範囲の上限)		受験者数(人)	平均点(点)	最高点(点)	最低点(点)	標準偏差
日本語	聴解・ 聴読解 (200点)	19,217	106.0 (53.0%)	176 (88.0%)	29 (14.5%)	29.9 (15.0%)
	読解 (200点)		136.1 (68.1%)	198 (99.0%)	26 (13.0%)	37.6 (18.8%)
	合計 (400点)		242.1 (60.5%)	374 (93.5%)	55 (13.8%)	62.7 (15.7%)
	記述 (50点)		34.7 (69.4%)	50 (100.0%)	0 (0.0%)	9.2 (18.4%)
理科	物理 (100点)	4,089	54.6 (54.6%)	93 (93.0%)	21 (21.0%)	14.4 (14.4%)
	化学 (100点)	4,885	53.8 (53.8%)	97 (97.0%)	20 (20.0%)	15.9 (15.9%)
	生物 (100点)	1,398	67.3 (67.3%)	92 (92.0%)	17 (17.0%)	14.8 (14.8%)
総合科目 (200点)		8,912	122.6 (61.3%)	198 (99.0%)	15 (7.5%)	33.5 (16.8%)
数学	コース1 (200点)	6,842	97.1 (48.6%)	195 (97.5%)	35 (17.5%)	27.3 (13.7%)
	コース2 (200点)	4,921	109.6 (54.8%)	200 (100.0%)	43 (21.5%)	22.4 (11.2%)

備考：得点範囲は0点からである。

「平均点」、「最高点」、「最低点」及び「標準偏差」欄の下段の（ ）内の数字は、「得点範囲の上限」に対する割合を表す。

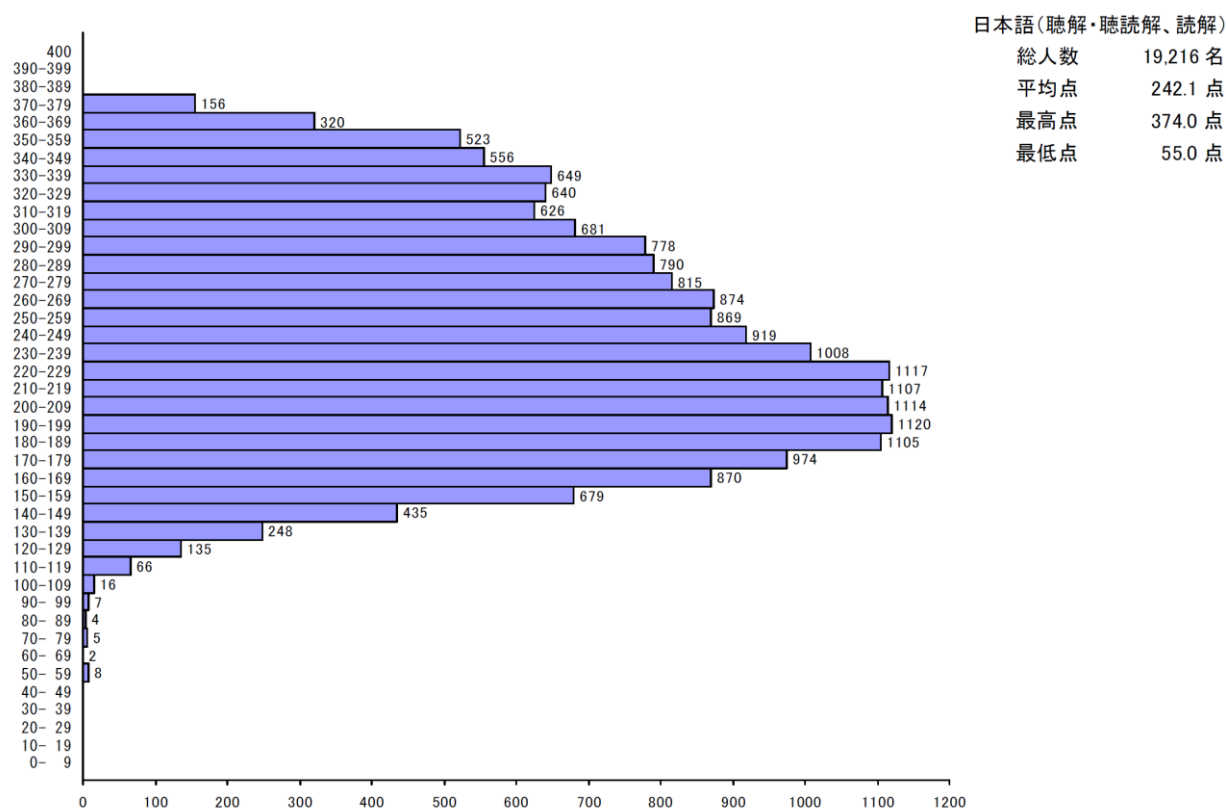
【日本留学試験の得点について】

<https://www.jasso.go.jp/ryugaku/eju/about/score/index.html>

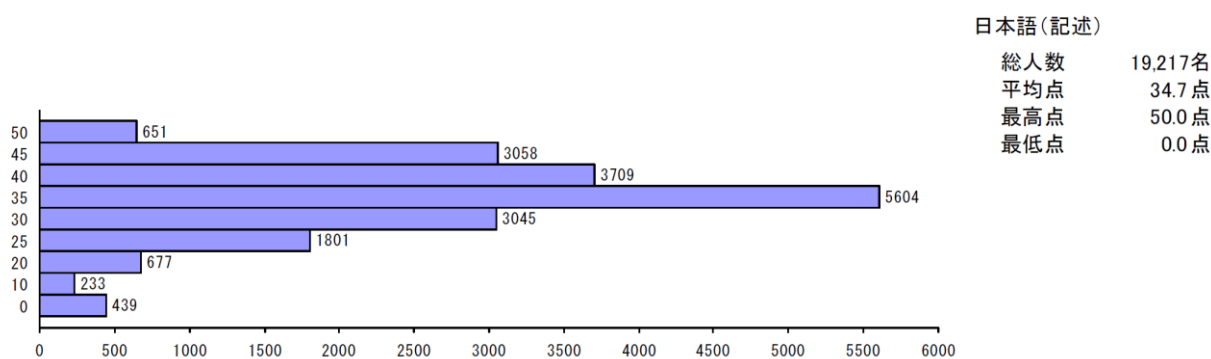
(*) 日本語の受験者数には、受験上の配慮により「聴解・聴読解」「読解」「記述」のうち一部領域の受験を免除された者の数を含む。

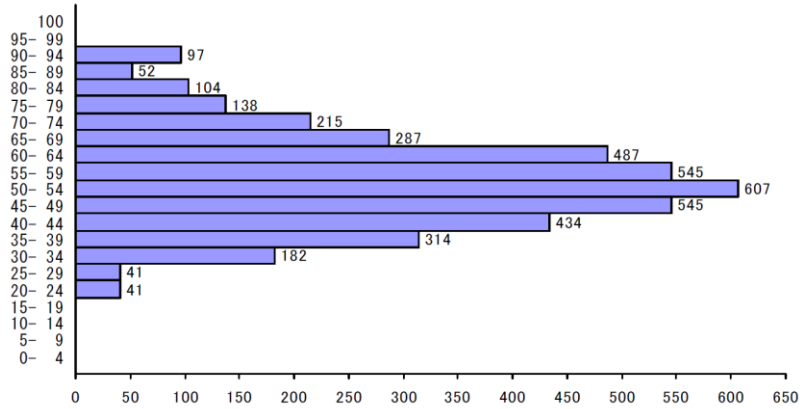
日本語「聴解・聴読解」「読解」「記述」の「平均点」、「最高点」、「最低点」及び「標準偏差」は、各領域の実受験者の得点を集計したものである。日本語「合計」は、「聴解・聴読解」及び「読解」双方の受験者について集計したものであり、受験上の配慮により一部領域の受験を免除された者は含まない。

2023年度日本留学試験（第2回）得点分布図



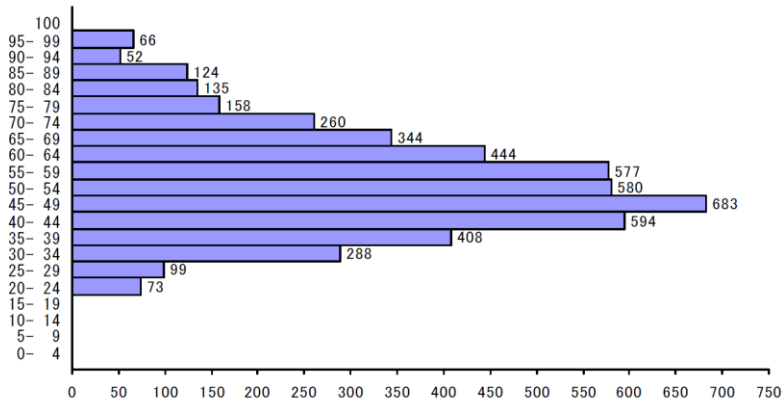
※上の図は、「聴解・聴読解」及び「読解」を受験した者の数であり、受験上の配慮により一部領域の受験を免除された者は含まない。





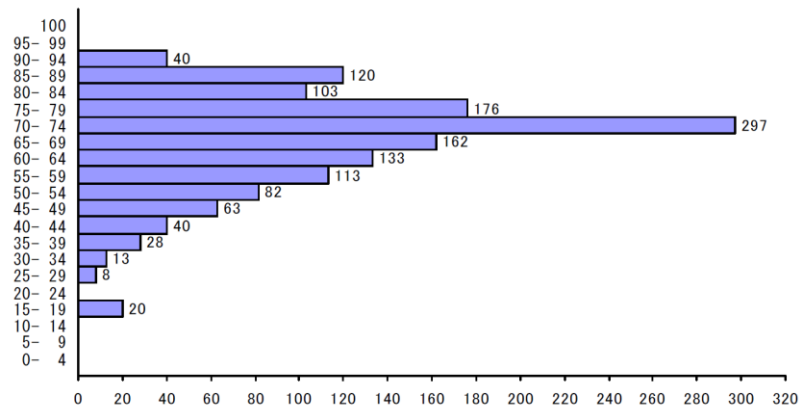
物理

総人数	4,089 名
平均点	54.6 点
最高点	93.0 点
最低点	21.0 点



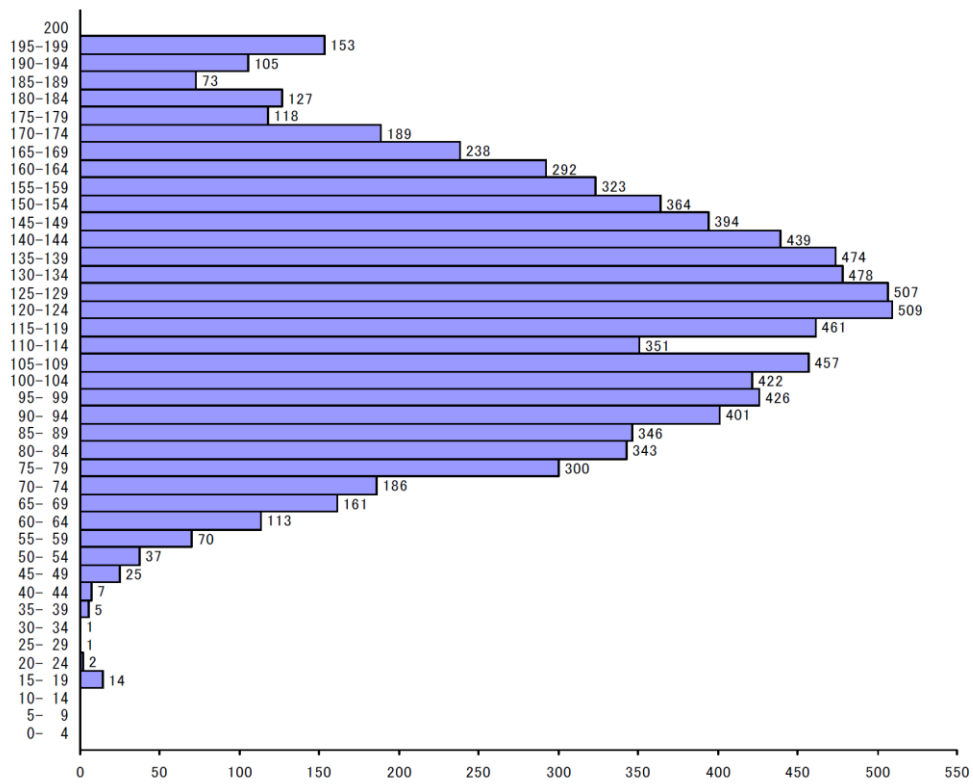
化学

総人数	4,885 名
平均点	53.8 点
最高点	97.0 点
最低点	20.0 点

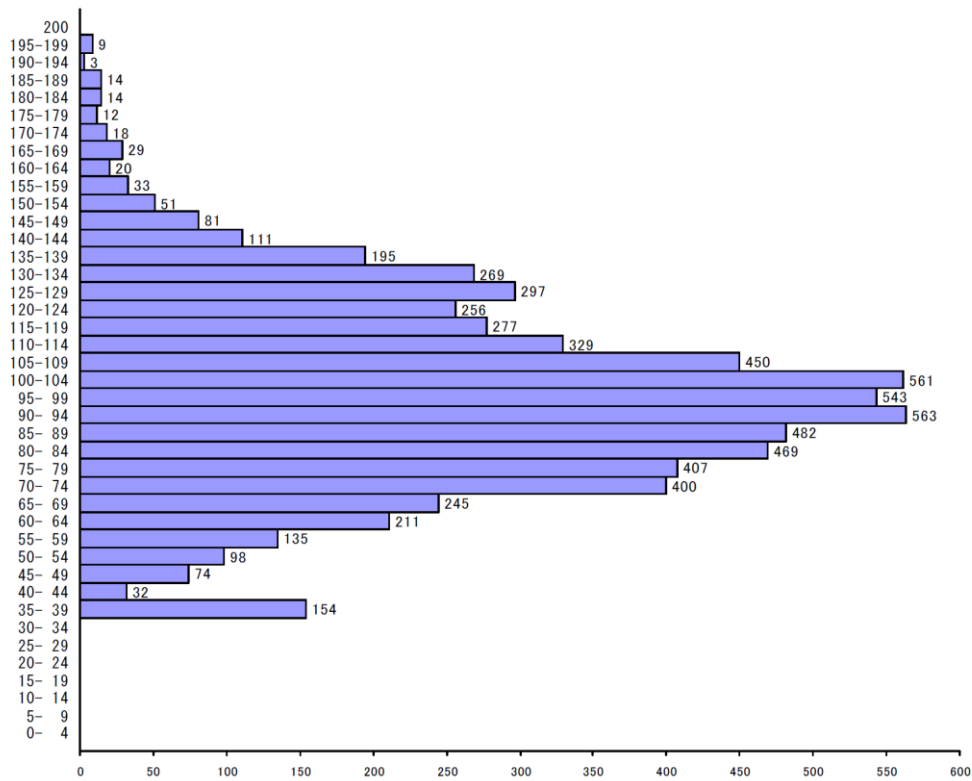


生物

総人数	1,398 名
平均点	67.3 点
最高点	92.0 点
最低点	17.0 点

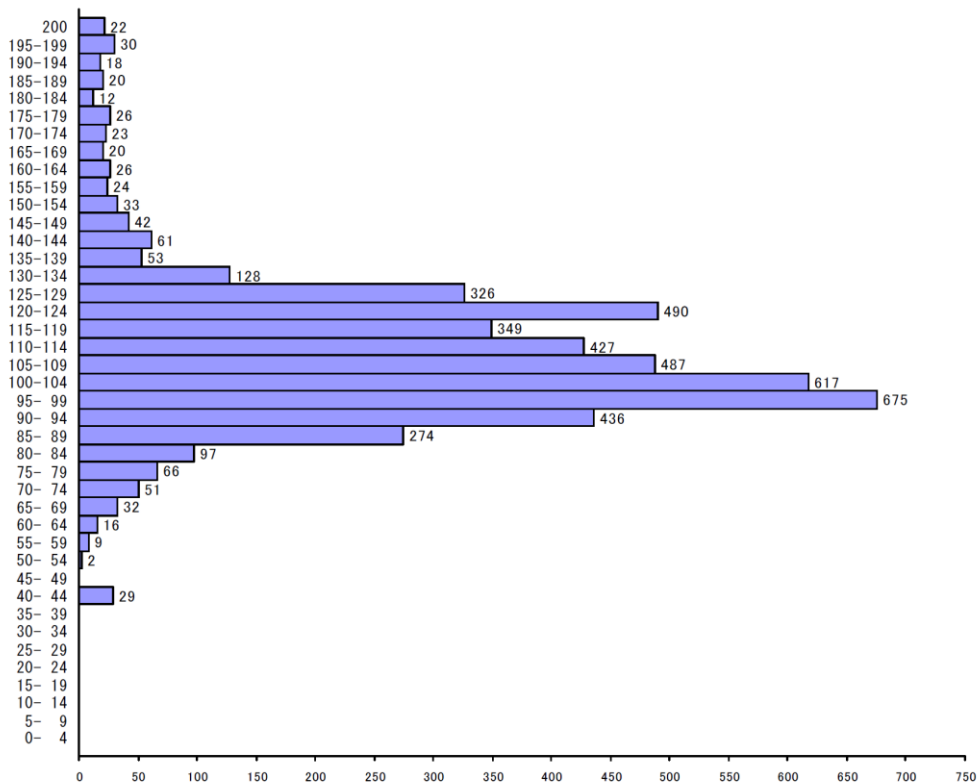


総合科目
 総人数 8,912名
 平均点 122.6点
 最高点 198.0点
 最低点 15.0点



数学(コース1)

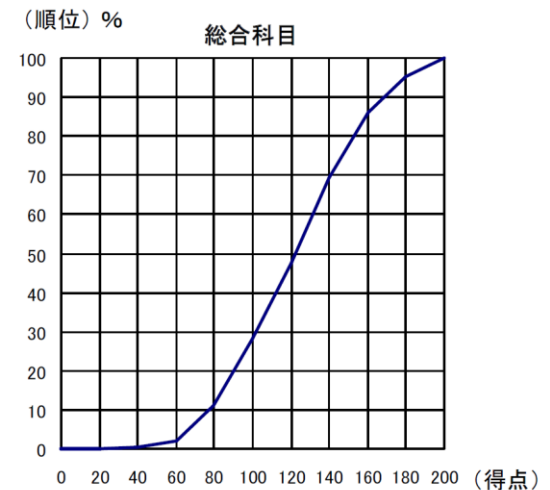
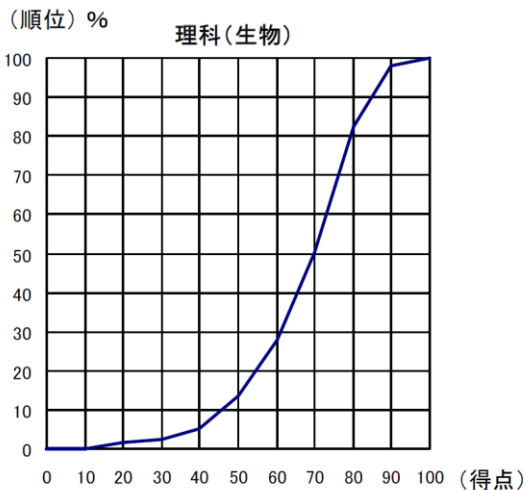
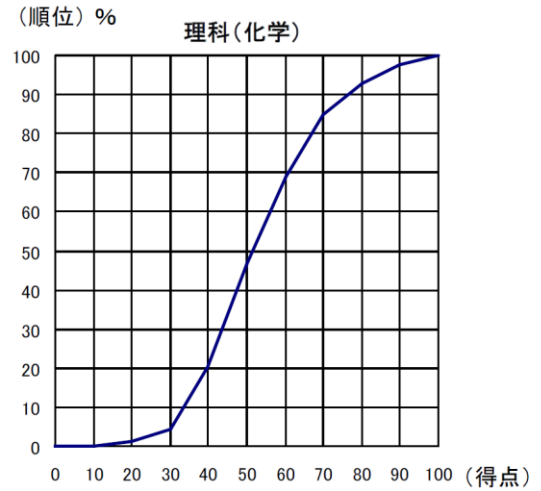
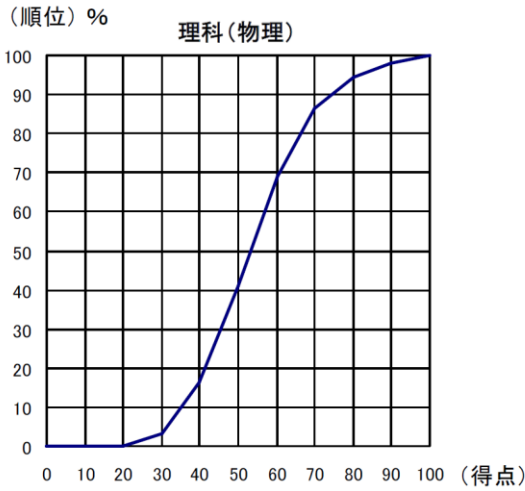
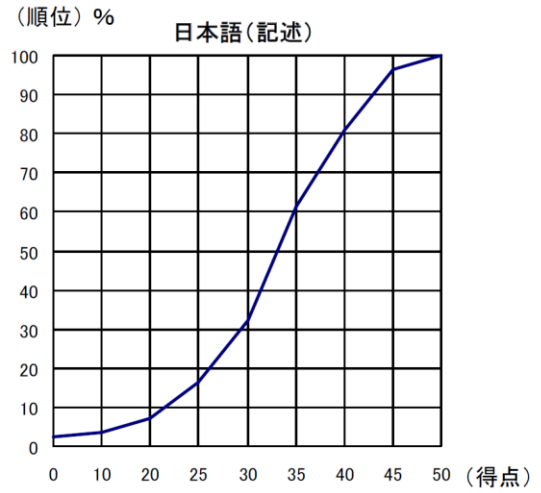
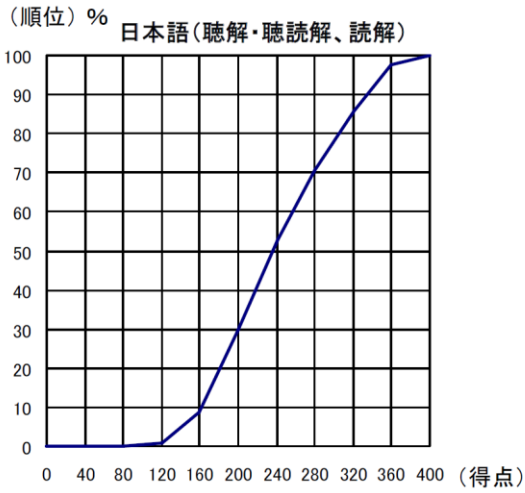
総人数 6,842 名
 平均点 97.1 点
 最高点 195.0 点
 最低点 35.0 点

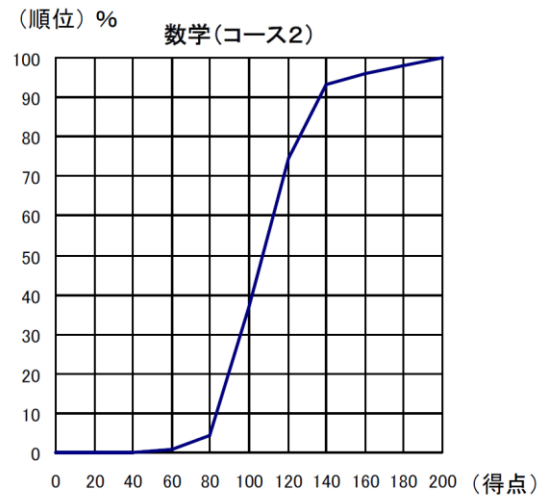
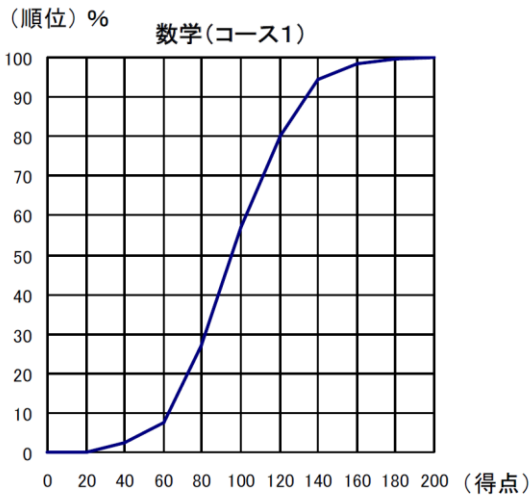


数学(コース2)

総人数 4,921 名
 平均点 109.6 点
 最高点 200.0 点
 最低点 43.0 点

2023年度日本留学試験（第2回）得点累積分布図

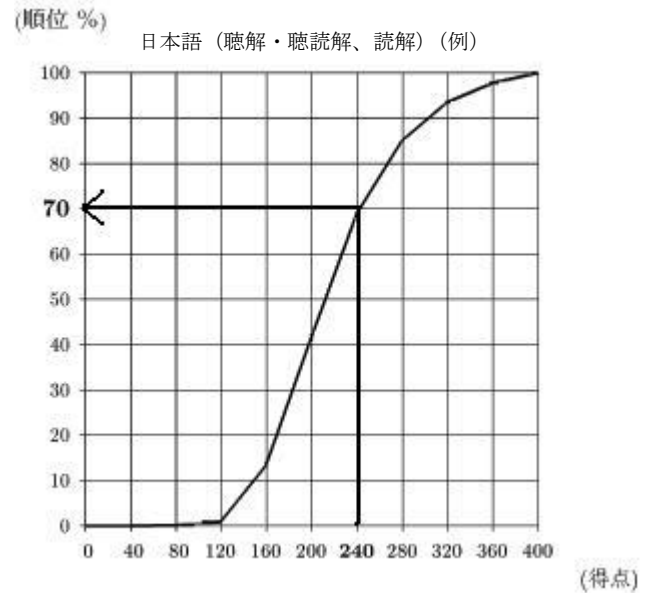




ここに掲載した図は、受験者のとった得点が、全体の順位でどの位置にあたるかを示す、パーセンタイル順位のグラフです。

日本語の試験で2領域合計240点をとった人を例にとると、横軸の「240」の位置に対応する縦軸(順位)が「70%」の位置にあたります。これは、この受験者以下の順位に位置する受験者の数が、全受験者数の70%を占める、ということです。このことを、「この受験者のパーセンタイル順位は70である。」と言います。

パーセンタイル順位によって、受験者が当該試験を受験した集団において全体のどの位置にいるか、相対的な比較が可能となります。



独立行政法人 日本学生支援機構

留学生事業部 留学試験課

〒153-8503 東京都目黒区駒場 4-5-29

電 話 03-6407-7457

F A X 03-6407-7462

E-Mail jasso_eju@jasso.go.jp